

「地域経済懇談会inうるま市」を開催しました。



【経済産業部】

～地域の課題解決・活性化に向けて～

NO.7

始めに、寺家経済産業部長から「現地の声を聞きたい」との挨拶のあと、国の支援策を説明し、続いて、うるま市役所にて開催されました。

「地域経済懇談会inうるま市」について

平成30年7月6日、うるま市役所において、市長を筆頭に市職員や商工会、地元金融機関など総勢48名による「地域経済懇談会inうるま市」を開催されました。



▲会場全体の様子

るま市の取組が報告されました。

うるま市は沖縄県の中部に位置し、人口約12万人と県内3位。国際物流拠点産業集積地域（旧・特別自由貿易地域）を有し、製造業やIT企業などの立地が進んでいます。しかし一方で、高い失業率（県内35位）や低い市民所得（県内38位）、観光などの多様化、物流インフラの必要性、人材不足、農業従事者の担い手不足などの課題もあるため、関係機関と連携した観光振興施策の展開を始め、中城湾港新港地区の工業団地への企業誘致活動、物流拠点化に関する事業、地域の雇用人材の育成支援など、改善に向けた様々な取組について報告がありました。今年11月には「うるま市農水産業振興戦略拠点施設（通称「うるマルシェ」）」の完成を予定しており、農水産物の販売などによる生産者の所得向上も目

指しています。

後半の意見交換では、沖縄県、金融機関、うるま市商工会、うるま市観光物産協会から質問やそれぞれの現状説明がある中、国際物流拠点産業集積地域の分譲可能用地割合が11・9%と限られてきている状況や、「うるマルシェ」の取組に高い関心が寄せられました。また、全国的な課題である人手不足についても発言があり、国・県・市・関係機関が連携する必要性など、意見交換が活発に行われ、最後に島袋うるま市長の総括と御挨拶で懇談会を閉会しました。

経済産業部では、今後も地域の課題解決に對して、引き続き取り組んで参ります。

経済産業部企画振興課
担当（玉城・盛根）

☎ 098-1866-1727

▲意見交換の様子2



▲意見交換の様子1



▲意見交換の様子2



▲うるま市島袋俊夫市長挨拶